

所在地：千葉市花見川区瑞穂2-519-3
 施主：鹿島建設(株)
 設計：鹿島建設(株) 一級建築士事務所
 施工：鹿島建設(株) 東京支店 千葉営業所

環境に配慮した建築物

ガーデンプラザ新検見川



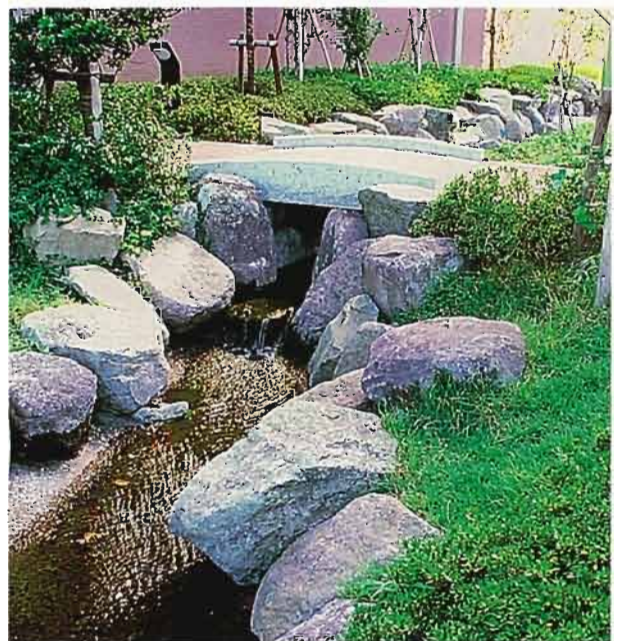
撮影：松浦範明

8

花見川の河口から4kmほど内陸に入った、緑の多い丘陵地に広がる大規模な住宅開発地域「瑞穂の杜」のほぼ中央に位置する。計画予定戸数が1,000戸を超える大規模な集合住宅群であり、遠目にはそのボリューム感が周囲を圧倒しているようにも感じられるが、それぞれの棟の足もと廻りや周辺とのつなぎかたには実に細かな配慮がなされている。「都市と田園のゆるやかな調和」を開発テーマにし、地域の自然や生態系の調査をもとに、ビオトープの概念をベースに小川や池や植生が整備されている。建物本体に関しても、バルコニーや屋上など多くの仕掛けがなされているようだが、環境共生住宅としての成果が現れるには、まだ時間がかかりそうである。開発の規模の大きさにもかかわらず、外部空間の計画が細部まで配慮されていて、実際に新しい住人と地域の架け橋となっている。

また、環境への配慮や積極的な仕掛けが、住み手の選択の中で評価されているということが、これからの集合住宅を考えて行くうえで、新しい価値観の先導的な施設として評価された。

このような、景観や環境に配慮した施設が、これか



撮影：君塚和香

らも十分に地域に開放され、コミュニティの形成に役だつことを期待しての選考となった。

(工藤和美)